

随意契約理由書

件名	港島トンネル保安設備CVCF切換対応及び動作検証業務
契約の相手方	日本エレクトロニツクシステムズ株式会社
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>港島トンネル保安設備は、ITVカメラによるトンネル監視、中波再放送・拡声放送等の交通管制業務を担う、トンネルの保安管理上、重要な設備である。</p> <p>保安設備は、非常時の商用電源停電の際にも一定時間機能を維持させる必要があり、港島トンネルの別途設備であるCVCFより給電されている。</p> <p>港島トンネルCVCF老朽化に伴う更新工事施工に際して、不可避免的に発生する電源切換にあたり、保安設備自体も相当の経年劣化が認められるため、必要に応じて電源切換後の保安設備が、最低限の機能を維持するために必要な部品補修を行い、電源切換後に保安設備の動作検証を行う。</p> <p>保安設備は製造メーカーが独自の技術により設計製作を行っているため、その構造・仕組み・操作方法をはじめ、電気制御装置の各部品・システムも製造メーカーごとに異なり、製造メーカーのノウハウがなければ、本設備の点検整備は不可能である。また、当該設備の製作、設置は(株)東芝が施工したが、現在、(株)東芝は製品のメンテナンスを行っていない。</p> <p>日本エレクトロニツクシステムズ(株)は、保安設備の製造メーカーである(株)東芝が資本出資している関西地区における指定保守サービス会社で、保安設備の補修業務等を(株)東芝より移管されており、保安設備の技術に関する情報の共有がなされ、その構造・制御などを十分に熟知し、部品補修や動作検証の際に生じた技術的な問題に対しても迅速に対応でき、安全に履行する事ができる、唯一の業者である。</p> <p>以上により、上記業者との随意契約の締結を行う。</p>	
担当部署 (問合せ先)	港湾局工務課設備係 (電話番号 078-595-6320)